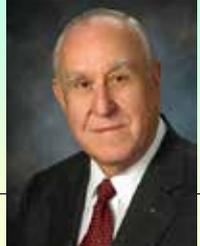


INACHO ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
会長：伊澤和男 副会長：小川秋實 幹事：宮澤友浩

	<p>2016-2017 国際ロータリーのテーマ 人類に奉仕するロータリー ROTARY SERVING HUMANITY</p>	 <p>2016-2017 RI会長 ジョン F. ジャーム 米国(テネシー州)</p>
<p>第1397回 友好桜例会 平成29年4月11日(火)</p>		

■ 友好桜例会 12:00～ 分水RC寄贈の友好桜の花見 (於：伊那中央病院庭)



■ 通常例会 12:30～ 例会場にて

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 伊那中央ロータリー讃歌 原誠ソングリーダー

■ ゲスト・ビジター紹介 ・杉本徳治様
・宮下健様

■ 会長談話 伊澤和男会長



本日は分水との友好を記念した桜例会ということで例年になく遅咲きの桜を愛でての例会となりました。分水に植樹した三度目の高遠桜は無事開花したとの知らせが写真付きで小川会長より届きました。随分真っ赤で見事な咲具合でした。今度は大丈夫で一安心です。

先日の話の続きになりますが、井山裕太六冠が大町市平のくろよんロイヤルホテルで開かれた囲碁5期十段戦、余正麒七段に完敗しました。大町には小学校6年生の北沢明良大君という天才肌の将来を嘱望される人物がいます。バトミントンの奥原希望さん共々きっと将来の大町を背負って行くと思います。皆さんその名前が出て来たら応援して下さい。何か伊那谷にも輝く星がいっぱい出ると良いですね。

今日はお二人の新人会員、杉本徳治 米玉堂食品株式会社社長、宮下建 株式会社宮下鉄工社長をお迎えすることができ、本当に嬉しく会員一同心より歓迎申し上げます。これから伊那中央RCの一員として、仲間としてRCライフを満喫して頂ければと心より思うところです。早々に30周年式典ということでお二人の今後の遠慮のない、ご活躍を期待しております。

桜が23日に合わそうとしていてくれるようで、大変ありがたく毎朝神に願っております。

■ 入会式

・杉本徳治新入会員の紹介 井上修会員



米玉堂食品株式会社の代表取締役社長です。会社は創意・技・信頼を基調に運営されていて、ご本人の性格そのものを体現されています。全国紙の週刊新潮に定期的に表紙見開き2ページに渡り広告をされていて先端の時代感覚を捉えておられます。他、雑誌7誌に同じく広告されていて「米玉堂」のブランド定着と共に益々の伸長が期待される会社です。伊那の工業団地(6000坪)に新工場を建設されていて明年の4月に稼働予定です。

・挨拶 杉本徳治会員



伊那中央ロータリークラブ会員の皆様初めまして私は米玉堂食品の杉本です。

この度は、伊那食品の井上社長様より当クラブへの熱いお誘いを頂き入会をさせて頂きました。

現在弊社は、辰野町の宮木でビスケットの製造をしておりますが、この度縁あって伊那市の伊那インター工業団地内に新工場の建設を現在進めております。

完成は平成30年2月頃を予定しております。伊那市で操業することで少しでも地元へ貢献できればと考えております。

ロータリーのご期待にそえますよう鋭意努力してまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。

・宮下健新入会員の紹介 馬場秀則会員



昭和47年9月18日生まれ44歳。

自宅は前原で、会社は株式会社宮下鉄工、福島つつや横にあり代表取締役として勤務しております。

家庭は、平成28年11月結婚、夫婦相和し3人の男の子が居り、4人目は女の子を求めていますかどうか。

・挨拶 宮下健会員



伊那中央ロータリークラブの30周年と云う記念すべき節目の年に入会させて頂き、大変光栄に思います。

業務内容は鉄骨製造業です。

昭和28年に「合資会社宮下鉄工」として創立しました。

創業者祖父、宮下伊那一は名の如く伊那市を愛し、地域に密着した会社を築き上げて来ました。

まだ旧会社が野底にあった時代からアルバイトに通っていた頃を懐かしく思います。

当時の記憶の中で、工場内に三つの禁句として掲げられていたのが、「俺だけは」「これだけは」「今回だけは」と云う言葉です。

この言葉には、鉄骨製品に対しての責任、品質への強いこだわりが込められていました。

信頼と云う年輪が今期で64年目を迎えています。

これこそ現在の会社の土台であると考え、これからも信頼を築き上げて行きます。

皆様のご指導、宜しく願いいたします。

・歓迎の言葉・襟章・四つのテスト等の授与 伊澤和男会長



本日は杉本徳治様、宮下健様ご入会おめでとうございます。新しい仲間として伊那中央ロータリークラブ一同心より歓迎申し上げます。

お二人が末永く活躍されますこと、ロータリーライフを楽しまれることを願っております。

・所属委員会は「出席委員会」「親睦活動・家族委員会」



■ ニコニコボックス

- ◆伊澤和男 杉本さん、宮下さん、御入会ありがとうございます。
大雨の観桜会、また開花が遅れます。23日ベストとなりますように!!
- ◆宮澤友浩 杉本さん、宮下さん、入会おめでとうございます。末長くよろしくお願ひします。
- ◆馬場秀則 宮下さん、ご入会おめでとうございます。
- ◆井上修 杉本社長様、よくぞ伊那中央ロータリーへご入会頂きありがとうございます。楽しいクラブです。お楽しみ下さい。
- ◆熊谷健 新入会員の杉本さん、宮下さん、ご入会おめでとうございます。
- ◆矢島宏 伊那サクラ大会に広告・協賛ありがとうございます。イーナチャンハイシニアは15日PM2:00より市営センター側で試合です。鈴木さんと私が出場します。
- ◆矢島宏 ソフトボール1部 伊那大会のチケット販売にご協力ありがとうございます。世界一の投手、アボットを見よう!
- ◆田中洋 中央病院に植樹した「友好桜」に念願の看板がつけました。今年もきっと友好の花を咲かせてくれるでしょう。

■ 幹事報告 宮澤友浩幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 出席報告 会員数42名 出席免除会員7名 長欠会員2名 本日出席者29名 事前メイク1名
出席率78.95% 前回出席率 修正なし

■ 地区研修・協議会の報告 4月9日(日) 於：松本大学

①会長・幹事部会 唐澤敏治 会長エレクト



- ・時間 10:00～15:30
- ・会場 松本大学 5号館
- ・原ガバナー以下総勢800人参加

10時～11時40分 第1回本会議(全体)

12時50分～14時30分 9部会に分かれ(分科会)

- 次期①会長・幹事部会 ②会員増強部会 ③公共イメージ向上部会
- ④職業奉仕部会 ⑤社会奉仕部会 ⑥青少年奉仕部会
- ⑦国際奉仕部会 ⑧ロータリー財団部会 ⑨米山奨学部会

14時50分～15時30分 第2回本会議(全体)

①次期会長・幹事部会(唐澤・市川)

次期会長54名、幹事55名、オブザーバー12名

関次期ガバナーより

イ、RI方針

ロ、地区方針、行動計画

ハ、クラブ運営の柔軟性の活用例

ニ、30人以下のクラブ状況

ホ、2017地区大会

- ・日程 10月14日（土）～15日（日）
- ・会場 長野市 ホテル国際21
- ・ホストクラブ 長野東ロータリークラブ

②会員増強部会（次回例会にて報告）

③公共イメージ向上部会 井上修 次期広報委員長



- ①ロータリーの友を熟読し活動の状況を広く会員・一般に広告していく。
- ②ロータリアンの三大義務。1：出席 2：会費の納入 3：ロータリーの友の購読。以上を会員に徹底させる。
- ③当委員会は表舞台に立つ会でなくあくまで黒子・兵站部隊と捉える
- ④HP・FACEBOOKを通じた告知を心掛ける事。
- ⑤マスコミに掲載された記事は地区事務所に届ける事。
- ⑥一にも二にも個人が周囲の尊敬を受けるような日常態度に努める事。

④職業奉仕部会 唐澤千明 次期職業・社会奉仕委員長



○職業奉仕委員会の目的・目標

良い仕事をし、良い社会を作り、従業員とその家族の幸福を守り、職業を通じて社会に貢献するという、倫理観のある高潔な志をロータリアンに推奨し、さらにはロータリーの職業奉仕の理念と同一の道徳心を持って仕事に取り組む姿勢を、世に広める活動を行うことを目標とする。

○今年度の計画・重点事業

松本大学をはじめとして、各グループの地元の対象を含めての出前講座の実施。

（出前講座の事例発表として）

- ・佐久RC 各中学校との懇談会を開催し、薬物乱用や性教育をテーマに会員が講師で実施
- ・富士見RC 中学から依頼され、中1対象の120名に45分間「働くこと」について、これだけは一番自信のあるもの、仕事とは何かを講義
- ・岡谷エコーRC 中学生に「若者よ未来にはばたけ」と、社会・会社が皆に望むことは、一生懸命勉強、会社は「知恵を出し、実行し、やり遂げる」所、仕事は楽しんでやる、と講話

○委員会・事業日程

職業奉仕セミナーを2017年12月2日（土）午後2時～4時の予定

⑤社会奉仕部会 矢島宏 次期職業・社会奉仕副委員長



社会奉仕研修では7～8人の5グループに分けRAI方式により、地区内各クラブ社会奉仕活動事例の情報等、共有できるようにする事を目的に話し合いが進められました。我がグループからは◎諏訪湖サイクリングコースのゴミ拾い（諏訪）◎ゴミ0運動（辰野）◎中学校と一緒に花いっぱい運動又駅伝の中継点の環境整備など（松川）◎地元短大生や高校生と森林管理を行う（長野西）◎音楽の町中野では街のイベントに参加協力している。

◎多い意見としては学校に図書を送るなど意見が出ていました。当クラブは青少年育成事業の継続の大切さと地区補助金を使った事業の話をしていただきました。

社会奉仕委員会は財団の地区補助金の活用を考えていきたいと思います。意見がまとまり終了しました。

⑥青少年奉仕部会 下井達典 次期青少年奉仕委員長



部会では地区プログラムの「RYLAーライラ」、「IACーインターアクトクラブ」、「RACーローターアクトクラブ」、「青少年交換」の各小委員会より次年度の事業計画が発表されました。青少年交換は従来国際奉仕委員会に属していましたが、次年度から青少年奉仕委員会のグループに加わることになりました。

①RYLAー開催は2017年9月23日(土)～24日(日)上田市菅平高原 菅平イナリーホテルにて。ホストは上田東RC。

②IAC一年次地区大会は2018年6月 長野市にて。ホストは文化学園長野高校IAC・スポンサー長野東RC。

③RAC一年次地区大会は2018年5月26日(土)～27日(日)上田市にて。ホストは上田RAC・スポンサー上田東RC。

④青少年交換ー交換学生(高校1.2年生)の募集と派遣、海外からの受け入れ。派遣と受け入れのオリエンテーションの開催等。

の発表がありました。

会員数の減少は常態化しており、RAC7クラブの会員数は55名だそうです。IACは消滅寸前のクラブや減少クラブも多く、会員数に心配がないのは伊那西高校と文大長野高校のみとの事です。

カウンセラーの中川PDGより講評がありましたが、「会員数と活動量の多寡は提唱クラブの姿勢にあるのではないか」との話が印象的でした。

⑦国際奉仕部会 伊澤和男 次期国際奉仕委員



国際奉仕委員会ではグローバル補助金事業に挑戦してほしいとの話があり、フランス・シェルブールからの留学生グレンドリーさんの、フランス・ノルマンディー地区の紹介があり日本での活動報告、また諏訪湖RCのフィリピン・マグタン地区、ミンダナオ地区、セブ島での鍵盤ハーモニカ贈呈活動の実状と活動報告があり参考になりました。

⑧ロータリー財団部会 小向誠一 次期ロータリー財団委員長



会長・幹事その他各委員会の委員長と共に協議会に参加して参りました。財団委員会では始めにロータリー財団の歴史、1947年ポールハリスの死を悼み130万ドルがロータリー財団に寄付された。次に6代会長アーチクラフ氏が出てきて、ロータリーがより良い社会奉仕をする為にはその原資として資金を作らなくてはならないと云う事で財団が出来たそうです。それが今から100年程前の事、最初の財団プログラムは大学院奨学制度(1947年の事)、次にポリオ補助金(1979年)、次にグローバル補助金制度、6つの重点分野が対象条件、1つには平和と紛争の予防(紛争解決)、2つには疾病予防と治療、3つには水と衛生、4つには母子の健康、5つには基本的な教育と識字率の向上、6つには経済と地域の発展、そして3年前に未来の夢計画と新しい補助金モデル(1)小規模短期プロジェクト(2)地元また海外での活動(3)ロータリー財団を支える活動(4)年に一度地区に一括支給、ロータリー財団の使命、ロータリアンが健講状態を改善し教育への支援を高め貧困を救済する事を通じて、世界理解・親善・平和を達成出来るようにする。

次に財団の仕組み

- ・使途指定寄付基金 → ポリオプラスの様に使途指定をして使うもの
- ・恒久基金寄付 → 投資運用基金のみ使用。元金には手をつけられない。将来のロータリーの為蓄積
- ・年次寄付基金 →

地区財団活動資金	DDF 50%
国際財団活動資金	WF 50%

最後にロータリアン各自に御願い 年次寄付1人150ドル、ポリオプラス1人30ドルの寄付をお願いします。

⑨米山奨学部会

清水吉治 次期米山記念奨学会委員長



カウンセラー 三井幸義パストガバナー（諏訪 r c）

委員長 清水義雄（上田東 r c）

○委員会の目的と目標

・ロータリー米山奨学会は世界に誇れるシステムであり、今現在もその勢いを失わずに存続していることは素晴らしいことである。

- ・海外からの留学生と（多くは東アジアから来ている）繋がりを持ち将来の世界の平和に貢献できる活動として重要さを増している。
- ・本年度の活動も前年度と同じく、寄付金の増進、勉学環境の改善、奨学生とロータリアンの交流促進、また、元奨学生あるいは学友との交流の継続を行うことを目的、目標とする。

○今年度の計画と重点事業

- ・ホームカミング制度を活用できる体制を整えるように地区ロータリアンにお願いする。勉学が終了し、何年かして消息不明になってしまうようでは、この制度の目的を果たせたとはいえない、これを払拭したい。
- ・委員会の親睦を図り、一層の奨学金制度の改善を図りたい。
- ・地区大会において奨学生とロータリアンとの交流が、より活発になるような工夫を行う。奨学生の出身国由来のお茶のサービスは復活させたい。

○米山奨学生関連資料

- ・2600地区の米山奨学生総数は17名
出身国別では中国7名 ベトナム4名 韓国3名 マレーシア2名 モンゴル1名
- ・本年度は上下伊那グループでの世話クラブはありませんでした。

◎地区委員より

中川博夫 次期地区ロータリー財団資金推進委員



ロータリーが国際的な組織であるためには、世界中で健康・教育・貧困をキーワードに様々なプログラムを実施し、世界平和・理解・親善につなげなくてはなりません。それを担うのが財団ですので、年次基金寄付1人平均150ドル以上、ポリオ・プラス1人30ドル以上、ロータリー平和センター1人500円以上を目標に寄付をお願いします。そして、ロータリーカードに2名以上の新規加入とクラブでカード決済をしてポイントを寄付しましょう。そのためには財団への正しい理解が必要です。財団に関する例会を年に4回は行なってください。以上が地区からのお願いです。

■ 点 鐘

13:30

次回例会

4月18日(火) 点鐘 12:30 場所 フラワーパレス
30周年リハーサル例会